カーゴクレーンはタダノ

操作はゆっくりと、確実に、安全に運転してください。

オペレーティング プロセスガイド

# 安全運転のために

●移動式クレーンの運転には資格が必要です。

| つり上げ荷重 | 運転 | 玉掛け |
|---|---|---|
| 0.5トン以上1トン未満 | 特別教育 | 特別教育 |
| 1トン以上5トン未満 | 技能講習 | 技能講習 |
| 5トン以上 | 運転免許 | |

●取扱説明書を読んで操作方法を理解してください。

●取扱説明書はいつでも読めるよう、運転室内に保管してください。

●誤った機械の操作や点検・整備は、機械の損傷や人身事故の原因になります。

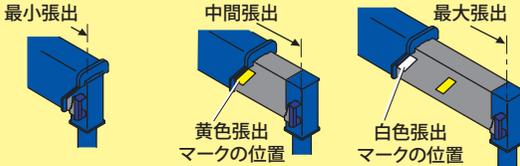
●点検・整備を十分に行なってください。

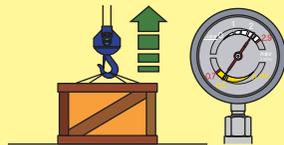
●日常の点検・整備をおろそかにすると、機械の寿命を縮めたり、思わぬ事故を起こしたりします。

●作業中、通行人や車両に危険が生じないように対処してください。

●作業現場内に関係者以外の人や車両などが入ると、人身事故や接触事故の原因になります。

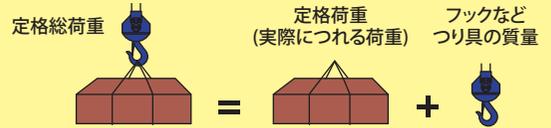
●アウトリガを設置しないでクレーン操作することを禁止します。

●張出幅によって、定格総荷重が変わります。

●荷重計で荷の重さを測り、オーバーロードになっていないことを確認してからつり上げてください。

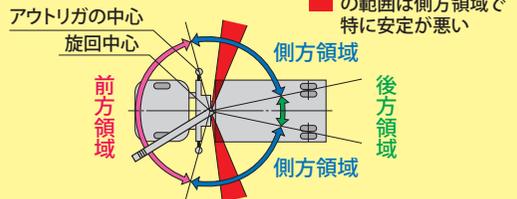
●ウインチ操作以外での荷の地切りは禁止します。

●誤った玉掛け作業はしないでください。

●定格総荷重の範囲内で作業してください。

=

+

●旋回方向により、車両の安定が変わります。転倒に注意し、ゆっくりと操作してください。

●アウトリガより前方では、定格総荷重の1/4(25%)を越える作業を禁止します。

●安定は、後方から前方になるほど悪くなります。

●荷の横引き、斜めづり、引き込み、無理なつり上げは禁止します。

●乱暴な運転はしないでください。

●強い風が吹くときは、作業をやめて、ブームを格納してください。

●詳細は取扱説明書を参照してください。

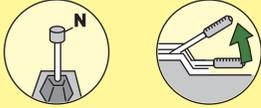
TM-ZE-Z_OPG-5J

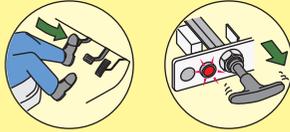
操作はゆっくりと、確実に、安全に運転してください。

オペレーティング プロセスガイド

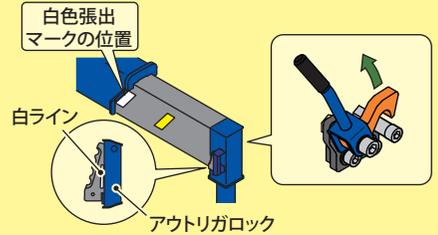
# クレーン操作準備

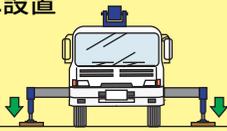
**1** 地盤が堅くて平坦な場所を選んで停車してください。

**2** トランスミッションを「N」または「P」にし、パーキングブレーキをかけてください。

●守らないと、思いがけず車両が動くことがあります。

**3** クラッチペダルを踏み込み、PTOを「ON」にしてください。

(PTOをON)

●車両メーカー発行の取扱説明書に従ってください。

**4** 走行用ロックを解除してアウトリガを最大に張り出してください。

●アウトリガロックの白ラインが見えていること

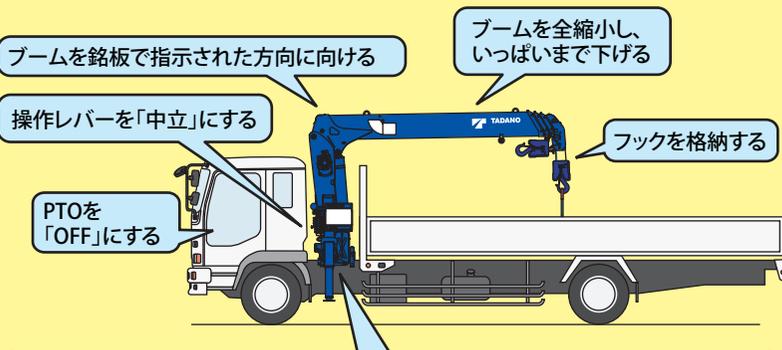
**5** 車両を水平に設置してください。

●地盤の状態に合った敷板を敷いてください。
●前輪が浮き上がらず、軽く接地するようにジャッキを設置します。

**6** ワイヤロープをゆるめて、フックを取り出してください。

[フックイン仕様]　[ロープ固定仕様]

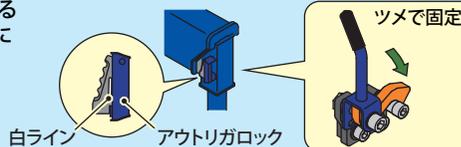
# 走行姿勢へ

●車検登録時の走行姿勢になっていることを確認してください。

●ジャッキを完全に縮小する
●アウトリガビームを完全に押し込む
●走行用ロックで固定する

●ロープ固定仕様では、フックを車体に固定してください。

●フックをクレーン部に固定していると、旋回装置に異常が起きたときにブームを固定できず、走行中にブームが振れて事故の原因になります。

●電装部品は、高圧洗浄しないでください。

●内部に水が入り、クレーンが異常な動きをする恐れがあります。

●ブームを格納して走行してください。

●旋回装置に異常(ガタツキ等)があるときは、フックを車体に固定し、直ちにタダノ代理店・販売店で点検・修理を行ってください。